



こうざき 聡 夢からはじまる

<http://www.kouzakisatoshi.com>



県政報告

食と緑を守る緑友会福岡県議団

平成 25年 9月号

昭和37年9月20日生、平成23年4月、福岡県議会議員初当選。添田町立添田小学校・添田中学校、福岡県立田川高等学校 日本大学商学部卒。

「農業・農村の持続的発展と健全な森林づくりを目指して」

農林水産常任委員会・副委員長
福岡県議会議員 神崎 聡

残暑お見舞い申し上げます。6月定例県議会が終わり、赤村村長・村議会議員選挙、そして7月には参議院議員選挙と慌ただしく、8月も委員会活動や地元行事と本当にあつたという間に9月を迎えました。9月定例県議会も13日から本会議が招集されます。

常任・特別委員会とも2年の任期で、6月より新しい委員会での活動となりました。最初の2年間は、新社会推進商工委員会に所属し、これまで企業で培った経験や人脈をフルに活用し、県政運営に貢献できたと思っています。議員としては新米でしたから、一番得意とする分野の常任委員会に所属できたことは、本当にラッキーで、自分自身のオリジナリティを發揮でき、本当に良かったと思います。

これから2年間は、農林水産委員会に所属し、副委員長として活動することになりました。地元田川の主産業である農林業の振興や災害に強い安全・安心な農村づくり、TPPや長引く景気・経済の回復の遅れや輸入農産物の増加など、農業を取り巻く環境は早いスピードで変化し、課題は山積していると思います。今後、福岡県が取り組むべき農政・林政の方向をしっかりと示し、農林業の持続的発展に積極的に関与して参ります。

正直に申しますと、農林水産は、企業時代に取り組んだ事がない分野でした。でも、この2年間で、緑友会福岡県議団や福岡県農政連、果樹連、農林漁業連等、勉強会や現地視察や先進地の取り組みでの意見交換等、一層勉強する機会を頂きました。加えて、企業時代からのマーケティング実践やITといったツールを積極的に活用して、一生懸命に取り組んでまいります。

皆さんからの負託に応えるため、期待にお応えするために、これまで以上に頑張ります。今後とも、皆様のさらなるご指導、ご鞭撻、また、ご厚情を賜りますようにお願い申し上げます。

6月定例会開会直後の6月27日、公務ご多忙の中を、小川洋福岡県知事が、豊かな自然と歴史に恵まれた、ふるさと田川・添田町を訪れました。英彦山などの豊富な観光資源を生かした観光振興や物産品の開発・販売、農業振興などに取り組み、地域で活躍されている地元添田町の皆さんと懇談されました。最初に訪れた英彦山スロープカー花駅では、添田町の概要を寺西明男町長・白石富雄議長・広瀬副町長・藤田教育長同席で説明を受けられ、その後、花駅から神邸へ、英彦山スロープカーに乗り、英彦山神宮奉幣殿を訪問。添田町観光ガイドボランティアの皆さんから、英彦山の概要や英彦山観光の現状等について説明を受けられました。

知事のふるさと訪問 添田町



ブログ報告



動画報告



フェイスブック



フェイスブックページ



ツイッター



6月定例県議会 一般質問 ソーシャルメディアの活用と対策について

【神崎議員】①候補者URLの選管への届け出について②ネット選挙運動に関する見解について③知事自身のネット活用について

【小川知事】

① 国会の各党代表者で構成する「インターネット選挙運動等に関する各党協議会」において、今回の改正法の解釈や適用関係などについて整理が行われ、「ガイドライン」が作成、提示された。この「ガイドライン」の中で、平等性の確保等の観点から、候補者・政党等が立候補時に選挙管理委員会に届け出るURLについては、ひとつに限るとされた。その内容を受け、総務省令において規定されたもの。

② インターネットを活用した選挙運動については、「誹謗中傷」や「なりすまし」などの問題が生じることが懸念され、その対策に万全を期す必要がある。一方、候補者にとつては、速やかかつ、広範な情報発信が可能となる。有権者にとつては、政党や候補者の情報を入手しやすくなり、政治がより身近な存在となることが考えられるなどのメリットがあると考えている。なお、投票率が低い傾向にある若年層は、ネットの利用率が高いことから、ネット選挙運動が、彼らの政治への関心を高め、投票率の向上に寄与することも期待している。

③ 私自身はホームページやブログを、現在、開設していない。将来的には、インターネットを利用した情報発信も検討したい。

【神崎議員】④災害時におけるSNSの活用について

【小川知事】

④ SNSは、情報収集手段として活用する場合には、不特定多数が情報伝達に関わるため、自治体になりすまし、被害情報や災害復旧活動に関する噂やデマ情報が発信されるおそれがあるなどのデメリットが指摘されている。一方で、自治体の情報発信手段として活用する場合には、その発信力を強化し、即時に災害情報を伝達できるというメリットがあるため、最近、SNSを活用し、災害に関する情報発信の充実を図ろうとする自治体が増えつつある。災害情報を確実に伝達するためには、緊急速報メールやインターネットなど、様々な手段を活用することが重要。このため、本県としては、SNSについても、災害時の情報発信手段として、なりすまし等のデメリットをどのように解決できるかという点に留意しながら、有効に活用できる方策を検討していく。

【神崎議員】⑤本県のメディア戦略に対する所見について

【小川知事】

⑤ 県の施策や取り組みを広く県民にお伝えするため「福岡県だより」や「グラフふくおか」などの紙媒体を始め、メディアやインターネット等様々な広報媒体を複合的に組み合わせた効果的な広報に努めている。昨年7月には、広報動画サイト「ふくおかインターネットテレビ」を携帯端末から視聴できるようにするとともにYouTubeでの配信を開始。今年度からは、福岡県だよりの内容・デザインを一新するとともにコンビニに配架する。

・テレビ番組をリニューアルする、などの見直しを行った。今後も、複数のメディアを総合的に活用しながら、より効果的な広報となるよう努めていく。

【神崎議員】⑥ソーシャルメディアの特性を生かした情報発信について

【小川知事】

⑥ フェイスブックなどのソーシャルメディアは、手軽に情報発信ができる、双方向性がある、携帯端末で利用しやすい、といった特性から利用者が急増しており、企業や自治体においても、広報ツールとしての活用が広がっている。本県でも観光に関する情報を発信する「めんたい豚骨新旅行社」など、11の公式ページをフェイスブック上に開設し、特定の政策目的に特化した情報発信を行っている。今後、他の広報媒体とソーシャルメディアの総合的な活用を図るとともに、ソーシャルメディアの利用に当たり留意すべき事項などを取りまとめた取扱基準の策定に向けた作業を行っている。策定次第、研修等を通じて職員に周知することにより、その適正な活用を図っていく。



【神崎議員】⑦職場におけるソーシャルメディアの活用について

【小川知事】

⑦ 個人による不適切な情報発信の防止やセキュリティ上の観点から、ソーシャルメディアなどについてアクセス制限を行っている。ソーシャルメディア等による情報発信が業務上必要な場合は、アクセス制限を解除し、システム上、活用できるようにしている。

【神崎議員】⑧パブリックコメントにおけるソーシャルメディアの活用について

【小川知事】

⑧ 規則案などに対するパブリックコメントの周知については、ホームページや県公報等を活用している。パブリックコメントの周知について、ソーシャルメディアをどのように有効に活用できるかを検討し、より多くの人に見てもらえるよう努める。



本年の岳陽同窓会総会は、10月26日（土）午後3時から県立田川高等学校80周年記念講堂で開催されます。

岳陽同窓会記念講演会～福岡県立田川高等学校 水平線上に突起をつくれ～私の嶽南魂～

田川高校岳陽会33回生の同級生から総会の実行委員長を頼まれ、同級生には常日頃から迷惑をかけているものですから、是非もなく引き受けることになりました。すると今度は、記念講演会の講師をPHP研究所主席研究員の荒田英知君と二人でやってくれという依頼があり、地域主権型道州制等をテーマとして全国で講演し活躍している荒田君の前座であればという事で講師を引き受けさせて頂きました。何を話そうかと考えましたが、やはり校訓である、“水平線上に突起をつくれ”をテーマに、自分のいくつかの経験を元に“私の嶽南魂”という事で講演することになりました。企業時代の取り組みで、失敗や挫折・苦労話等のエピソードを交え、それをどう乗り越えてきたのかという内容にしました。それを在校生に聞いてもらい、その中で何かを感じてもらい、田川高校性に、将来少しでも役に立ててもらえればという想いで講演致しました。また、田川高校生に何か“夢と感動”を与えることができないのかという想いで、思い切って麻生太郎先生にビデオレターをお願いしました。快く引き受けて下さり、生徒たちも突然のサプライズに本当に歓びと感動で会場内は、どよめきと喝采で、大いに盛り上がりました。公務ご多忙の中、本当に麻生太郎先生には感謝しています。



「田川高校生へ」

皆さんは若いですから、将来の夢というものを持っているといます。社長になりたいとか、政治家を志しているとか、医者になりたい、スポーツ選手になりたい、何かあつと驚くような発明をしたい、いろいろあると思います。

夢のない人生ほど味気ないものはないと、僕自身そう思っています。ただですね、皆さんが夢の実現に向かって一歩一歩進んでいくとすると、もしかすると、その夢とは関係のない努力をしなければならないことだってあると思うんです。人の協力が必要な時は人を説得し、お金が必要な時はお金を稼ぐ。でも、夢と関係ないと思われるところに努力をするところが、とても大切なんですね。

僕は、人が育つていうのはこの努力するところにあると思います。言い換えますと、人が育つのは、夢を持っているからありまして、夢の大きさによって、人もまた大きく成長いくんじゃないかとも思います。（中略）



麻生太郎副総理兼財務大臣・金融担当大臣からのビデオレター



<http://youtu.be/xz38Kc1J3Jw>

麻生太郎です。皆さんの先輩になるのかな、神奈川県議員のほうからメッセージを頂けないか

と突然の電話がありまして、神奈川県議員との昔からの付き合いですから、私としては政治家

として彼の将来に大きな期待を持っているから、こりゃ断れんと思って、このビデオに出ることになりました。人と人の付き合い、或いは最近の言葉で絆ともいうんでしょうけども、そう言うもんです。

高校生の皆さんも、今の隣に座っている友達とか、そういったこの学校の間につくられた人間関係、そういったものは人生の中で、後で必ず役に立ちます。大切にしてもらえればいいなあと思いますけどね。

この記念講演会ですか、同窓会は、後輩のこれからの人生の指針になればという想いで開催されると聞きました。田川高校ならではの、そういった伝統、取り組みではないかと思っているんです。そこには何となく、自分の出身である母校への誇りとか想いとか愛とか、そういった学校でもある、或いは何だろかな、学んだことを誇りにして、人生のバネにすること、これもとても大切なことです。

人生ってみんな、何だろうなと思う人もいるかもしれないけど、所詮、人生は自らが努力して、自らで自分で切り拓くもんです。誰の責任でもない。責任は自分にある。努力するやつには勝てんし、積み重ねていうのは、すごく大事なもんで、継続というようなものと同じで大事なんです。

私も個人的なことを言わせてもらえたら、自民党の総裁選挙に4回挑戦しました。4回よ。普通1回か、よくて2回。それで普通はそれ以上やる人はいません。私は4回目に初めて勝って、まあ結果として内閣総理大臣に就任しました。なぜ4回もやるんですか。という考えもあるでしょうけど、私は政治家になるのは目的じゃなくて、政治家になるのは手段だと思っているんです。目的は、自分の生まれた郷土とか、国をさらに発展させたい。繁栄させたい。そのために頑張りたい。そういう想いが人より多分強かったのかもしれません。しかし、そうした想いとか気持ちを持ち続け、自分の気持ちの中に、そして努力したということだと思っています。もちろん、今でも、今、財務大臣してますけど、この国がもう一回、繁栄を自信を誇りを取り戻すために、何をすべきかと思って、今まだ努力を続けているところです。

さて、結論です。自らが自分で何をすべきか、すべきものは何か、これはじっくり考える。時には大いに悩むこともあるでしょう。悩まないで結論が出るなんて、そんな安易なものとかありませんから。ただ、これだけは言えます。皆さんは若い。したがって、皆さんの前に大きく開かれた未来がある。それだけは間違いないです。期待しています。頑張ってください。



<http://youtu.be/cEJR523dZVY>



これから、世の中大きく変わってきます。政治や経済も、そして社会そのものが大きな節目の時期になっているんじゃないかと思います。この時代、皆さんは、何もせず、じっとして眺めるだけの人生を送りますか？それとも自分から道を切り開いていきますか？試練から逃げる人、どんな環境にもなってもくじけずに立ち向かう人、これから皆さんは、自分に問われる瞬間が必ずやってくると思います。若い皆さん方には、たった一度の人生ですから思いっきり挑戦して頂きたいと思います。皆さんには、夢があります。希望があります。何よりも若さがあるんです。大きな可能性を秘めております。最後に、守破離という言葉があります。これは千利休・お茶の世界の言葉ですが、「規矩作法、守りつくして破るとも 離るるとも 元を忘るな」という言ひです。師匠の教えの通り、基礎基本をしっかり学び守りなさい。ただ、どこかの時点で、一度殻を破って、自分自身のオリジナリティを創るために離れなさい。でも最初に教えてもらった基本は忘れちゃダメですよ。という意味です。（中略）

ここにいる、若い皆さんが、21世紀の新しい日本を是非創って下さい。そして、生まれ育ったこの田川に、いつの日か必ず恩返しをして下さい。嶽南魂を持っている皆さんだからこそ、様々な試練を乗り越えて、きっと実現できると信じております。前途有望な若い皆さんに心からエールを送ると共に、福岡県立田川高等学校のさらなる発展を祈念申し上げまして、私の講演を終わります。

詳しくはインターネットで（岳陽同窓会記念講演会を終えて） <http://kouzakisatoshi.com/hpgen/HPB/entries/1844.html>

スローガンは、「おかえり！母校に凱旋！」 昭和55年甲子園出場時の3年生だった私たち33回生が本当番です。



福岡県植樹祭（豊前市）



田川地区シルバー人材センター定期総会



添田東長生会定期総会



九州国際重粒子線がん治療センター



茶の品評会「県茶共進会」



皇太子殿下福岡県行啓での奉迎



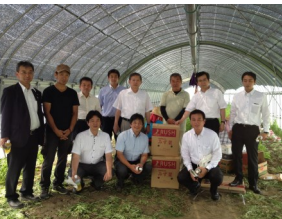
添田町津野子ども育成会「營火祭」



インド・デリー州青少年訪問



主要地方道八女香春線国道昇格期成会



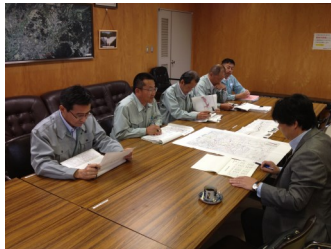
農林水産常任委員会（副委員長）管内視察



田川地域国道整備促進期成会要望活動



田川県土整備事務所勉強会・会議



5月1日	水	県ｽﾎﾟｰﾂ連
5月9日	木	議員総会
5月10日	金	県土整備事務所勉強会
5月10-11日	土	添田町神幸祭
5月13日	月	県ｽﾎﾟｰﾂ連
5月14日	火	福岡県農政連総会
5月16日	木	財界九州取材議員総会
5月17日	金	地域振興に調査活動
5月18日	土	岳陽同窓会記念講演会
5月20日	月	九州の自立を考える会

5月21日	火	柏木会
5月22日	水	台湾三々々議長表敬訪問
5月23日	木	5月臨時議会
5月23日	木	田川地区防災協会総会
5月25日	土	第64回福岡県植樹祭
5月27日	月	福岡県農政連総会
5月27日	月	明治大学田川支部総会
5月28日	火	筑豊横断道路建設促進期成会定期総会
5月30日	木	県ｽﾎﾟｰﾂ連とびうめ



地元の方との研修視察

福岡県議会での主な所属
 農友会福岡県団 副会長
 農林水産常任委員会 副委員長
 福岡県農政連 全休委員
 福岡県農政連調査委員 委員
 少子高齢化対策調査特別委員会 委員
 九州・沖縄米穀連合会 委員
 福岡県文化議員連盟 副会長
 産地地域活性化対策福岡県議員連盟 幹事
 オイスカ国際活動促進福岡県議員連盟 理事
 福岡県果樹振興議員連盟 事務局長
 田川直方バイパス延伸推進期成会 顧問

福岡県日韓友好議員連盟 副会長
 福岡県日米友好議員連盟
 福岡県日中友好議員連盟
 福岡県国際交流推進議員連盟
 福岡県タイ友好議員連盟
 福岡県ベトナム友好議員連盟
 福岡県日台友好議員連盟
 福岡県森林・林業・林産品活性化促進議員連盟
 福岡県防衛議員連盟
 通商地域活性化対策福岡県議員連盟
 福岡県観光産業振興議員連盟
 福岡県スポーツ議員連盟
 九州の自立を考える会

こうざき聡事務所
 〒824-0602 田川郡添田町大字添田1417
 TEL: 0947-41-3880 FAX: 0947-41-3881
 こうざき聡 ホームページ

6月1日	土	地域振興調査活動
6月3日	月	第九を歌うバイn川崎
6月4日	火	観光振興調査活動
6月5日	水	障害者福祉調査活動
6月6日	木	ITに関する調査活動
6月7-25日	6月	定期県議会
6月7日	金	果樹振興議員連盟役員会
6月7日	金	山本作衛兵遺産陳情
6月8日	土	岳陽同窓会本部会議
6月10日	月	議員総会・政策審議会
6月11日	火	インド・デリー州青少年交流団会合
6月13-14日	6月	定期例会代表質問
6月14日	金	県防衛議員連盟役員会
6月15日	土	東京岳陽会
6月17-19日	6月	定期例会一般質問
6月17日	月	県産炭地域議員連盟総会
6月18日	火	果樹振興議員連盟総会
6月18日	火	果樹振興議員連盟総会
6月18日	火	国連バット福岡本部
6月19日	水	日韓友好議員連盟役員会
6月20日	木	農林水産正副委員長
6月20日	木	6月定期例会常任委員会
6月20日	木	築上町長訪問
6月21日	金	常任委員会
6月22日	土	赤村選挙予定候補激励

7月1日	月	山本幸三政経セミナー
7月2日	火	田川地域国道整備期成会
7月3日	水	県茶共進会
7月3日	水	公明党時局講演会
7月4日	木	皇太子殿下福岡行啓
7月4日	木	松山政司候補出陣式
7月5日	金	上田川ライオンズクラブ例会
7月10日	水	保健医療政務活動
7月11日	木	再生可能エネルギー調査
7月15日	月	蔵内勇夫県議日本獣医師会会長祝賀会
7月16日	火	柏木商店会
7月17日	水	国民健康保険調査活動
7月18日	木	再生可能エネルギー調査
7月19日	金	ITに関する調査活動
7月20日	土	アジア太平洋子ども会議in福岡25周年記念
7月20日	土	津野子ども会營火祭
7月23-24日	7月	農林水産委員会視察
7月25日	月	食品販売調査活動
7月26日	金	福岡県立大学と共に歩む会25周年記念式典
7月29日	月	道路行政調査活動
7月31日	水	主要地方道八女香春線国道昇格期成会



8月1-2日	再生可能エネルギー調査
8月3日	土 岳陽同窓会本部幹事会
8月3日	土 添田町夏まつり
8月7日	水 再生可能エネルギー調査
8月7日	水 県総務企画委員会視察
8月7日	水 農政連小会協議会総会
8月10日	土 ふくおか森林づくり発表会
8月17日	土 池のおく園が落成式
8月19日	月 田川飛翔塾開校式
8月21日	水 少子高齢化特別委員会
8月21日	水 県農政連拡大委員会
8月24日	土 岳陽同窓会本部幹事会
8月25日	日 川崎町町制施行75周年記念式典
8月27日	火 田川直方バイパス延伸促進期成会
8月27-29日	県文化議員連盟視察
8月31日	土 福岡岳陽会

日程は紙面の関係で主な行事だけ掲載致しました。また8月行事の写真については、次回県政報告で掲載させていただきます。ホームページやブログで日々の活動報告をアップしていますので、ご覧頂ければ幸いです。フェイスブックやツイッターも発信しています。